

---

# 学校臨床の新展開

## — ⑰妖怪と子どもたち —

浦田 雅夫

京都造形芸術大学

---

### ゲラゲラポー

「大学って休み多いからいいね。」と言われることがあります。最近の大学というのは、祝日もやっていますし、うちのような保育士養成校では休暇中は集中講義や実習もあり、休む間もない学生は大変だなと思います。そんななか、保育所や児童館への実習訪問に行きますと、聞こえてくるのが「ゲラゲラポー」の大合唱です。子どもたちが口々に歌っています。耳について離れません。そうです。あの大流行の「妖怪ウォッチ」です。子どもたちに大流行しているわけですが、実際に見てみますと、大人が見ても楽しめるのです。「いま何かはまっているものはありますか？」などと聞かれると、つい「妖怪ウォッチ」と答えてしまいます。

「ひとつ目小僧」や「からかさお化け」などといった古典的な妖怪に加え現代社会の病理性や若者の特徴などもつかみ非常におもしろいキャラがたくさん登場します。そのなかでも特におもしろいキャラをいくつか紹介します。

### グレルりん

真面目な未成年に憑りつき、グレさせてしまうというもので、憑りつかれた子どもはヤンキーすわりをし、唾をはき、メンチを切りだすのです。ある意味、いまどき極めて珍しい典型的な「ヤンキー」ですが、解説者の「ウィスパー（妖怪執事）」は、「この世の不良の98%はグレルりんの仕業」「未成年におこりがちな妖怪不祥事案件のひとつで青春の過ち」「突然悪い人間になったかのように振舞うものの大人になってからふりかえるととても恥ずかしい案件」しかし、「人が一度踏み外した道はそう簡単には戻れないのです」と語ります。

### ヒキコウモリ

この「ヒキコウモリ」は、現代社会において急激に力を増している赤丸急上昇の妖怪ということで憑りつかれた「ジバニャン（ネコの地縛霊）」は、居室にこもり「ほっといてニャン」「そっとしてほしいニャン」と戸を閉め施錠して出てこなくなります。「ヒキコウモリ」はコウモリの妖怪です

ので、夜も明るい現代社会のなかで、ひきこまれる居場所がないために、誰かに憑依せざるを得ないという設定になっています。

## その他にも

その他にも、人格、行動に影響を与える妖怪として、人の思考をネガティブにする「ネガティブーン」、場の雰囲気をもんより暗くする「ドンヨリーヌ」、いいところまで行きながら肝心な場面でいつもうまくいかない状況に追い込む「トホホギス」、その場しのぎで「ゴメン」と謝るが反省はしない「一旦ゴメン」、あらゆることを認めない「認MEN」、のらりくらりと言い訳ばかりをする「のらりくらり」などがいます。状況を悪くし、人格が悪化するものばかりではなく、非常に素直な性格の「砂夫（すなお）」などという妖怪もありますが、基本的には、妖怪による憑依によって本来、人が持つよい行動やよい人格が一時的に変容し、よくない状況に追い込まれるという性善説に立ったストーリー展開です。かつて日本では精神の病は蛇やキツネ、獣などが憑りついたと言われ、除霊の対象でしたが、「妖怪ウォッチ」のなかでは、人に幻を見させる妖怪を「まぼ老子」と名付けるなど、まさに現代の精神科治療や心理臨床でいう「外在化」そのものと思われる手法もあり、とても面白く勉強になります。

## 子どもの貧困と SSWR1万人計画

さて、話を学校臨床に戻しますと、社会的には引き続き、子どもの貧困がクローズアップされていますが、先ごろ、政府は子どもの貧困対策大綱案を出し、そのなかで5年後の目標として、スクールソーシャルワーカーを現在の1500人から1万人に増員させることなどを示しました。貧困問題、生活問題の改善には、学校だけでは対応困難であり、ソーシャルワーカーの必要性がはっきりとしてきたということではないでしょうか。

全国統一テストによる都道府県別学力ランキングが示されていますが、家庭が経済的に不安定であったり、家庭内に暴力やアルコールの問題があったり、保護者が病気であったり、外国籍であったりさまざまな家庭での生活上の課題を抱える子どもたちは、落ち着いて学べる環境にありません。

学業不振、不登校や被虐待、いじめ、その他、子どもたちの問題行動といわれることの背景には、「1匹の妖怪」ではなく、さまざまな「複数の要因」が複雑に絡み合って存在します。しかし、複数の専門職が教員とともに丁寧に子どもと家庭のおかれた状況を分析し、環境を整えることによって、子どもたちが本来持っている力が発揮できるのではないかと思います。スクールソーシャルワーカーの増員には、子ども家庭分野を担える「社会福祉士」の養成、人材確保が課題になりますが、学校に「生活」の視点を持った「福祉」の専門職が入ることに期待が持てます。

<http://www.youkai-watch.jp/>